

大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ



日本語教室 日本語ボランティア研修講座 開催

おおいた国際交流プラザでは、令和2年度に県から「多文化共生推進事業」を委託され、地域の外国人を対象とする日本語教育の支援事業を実施しました。支援事業は、地域の日本語教室で日本語学習支援を行う日本語ボランティアの裾野の拡大と指導スキルの向上など人材の養成を目的としています。前号でお知らせしたように、昨年10月から12月にかけて、県北地区研修として中津市でビギナー編・スキルアップ編を開催しました。中津市・豊後高田市・宇佐市を中心に日田市などからも延べ68人が参加しました。引き続き、今年1月から2月にかけて中部地区研修として大分県立美術館研修室で大分市・別府市を中心に延べ67人が参加しました。

(研修内容の概要)

- ◎研修講師 本田明子教授 立命館アジア太平洋大学 (APU) 言語教育センター長
- ◎講義の概要 各編3回・1回2時間
 - ビギナー編 ①日本語ボランティアの役割 ②外国語としての日本語
③外国語として日本語を教えるための文法の基礎知識
 - スキルアップ編 ①外国語教授法の基礎知識 ②教科書や活動集の使い方
③疑問や悩み、相談会 こんなときどうしよう

日本語教室 日本語ボランティア研修講座(実習編)「日本語おしゃべり会」開催

3月7日(日)、県北地区研修の実習編として「日本語おしゃべり会」を宇佐市で開催しました。この研修は、県北地区の日本語教室の外国人学習者が自由なテーマを日本語で発表するもので、事業実施者の大分県国際政策課 藤井課長の開催挨拶、地元宇佐市の是永市長の激励挨拶を受け、宇佐日本語教室(宇佐市)から5人、日本語教室「きらきら」(中津市)から6人の外国人学習者が発表しました。11人の発表者は、中津市・宇佐市の事業所に勤務するベトナムとインドネシア技能実習生です。発表の内容は、日本での就労や日本語学習の決意、故郷の風景や行事、故国に残した子どもへの思いなど多岐にわたり、研修受講者や日本語教室関係者など約50人の出席者は発表者の思いと日本語の学習成果を確認することができました。学習者の発表に続いて、各教室の指導者が指導内容や教室の学習状況を発表し、出席者の質疑と意見を経て、研修講師の本田明子教授が全体をまとめて終了しました。



information

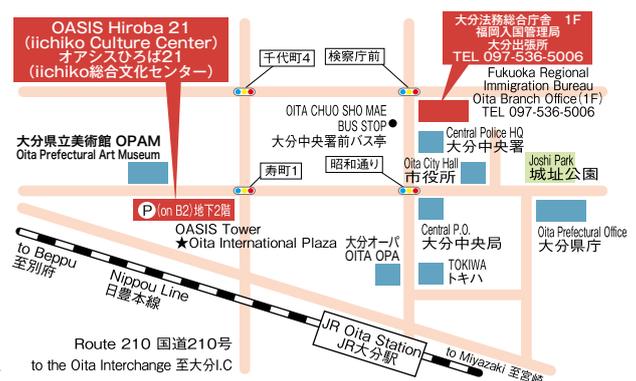
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階
 TEL 097-529-7119 (相談センター)
 TEL 097-533-4021 (国際交流プラザ)
 FAX 097-533-4052 (相談センター・国際交流プラザ)
 URL: <http://www.oitaplaza.jp/> (相談センター・国際交流プラザ)
 E-mail: oisc@emo.or.jp (相談センター)
 E-mail: in@emo.or.jp (国際交流プラザ)

時間 月～土 (相談センター・国際交流プラザ)

10:00～17:00 (相談センター)

9:30～18:00 (国際交流プラザ)

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



令和2年度第2回「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」開催

3月11日(木)、今年度2回目の「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」がWEBで開催されました。この協議会は、外国人材の適正・円滑な受入の促進と外国人との共生社会の実現に向けた環境整備の促進等を目的として県と市町村で設置し、県・市町村・関係団体が協調して日本人と外国人が安心して安全に暮らせる地域社会を実現するための施策を推進することとしています。会議の前半では、大分労働局から令和2年10月調査の県内外国人労働者の状況報告、後半では、県と市町村の取組が報告されました。来年度の主な事業は以下のとおりです。

〈県〉

- ①外国人介護人材の確保…外国人材を雇用する際の当初経費を補助(高齢者福祉課)
- ②外国人材の確保…技能実習生のコロナ禍待機経費を補助(雇用労働政策課)
- ③外国人材の育成…公的委託訓練に介護人材養成コースを新設(雇用労働政策課)
- ④留学生の県内就労の促進…日本語能力向上事業を実施(国際政策課)
- ⑤外国人材の技能向上…日本語教育に関する支援体制の構築と市町村の取組を支援(国際政策課)
- ⑥外国人児童・生徒の受入促進…日本語指導支援員研修を実施(人権教育・部落差別解消推進課)

〈市町村〉

外国人総合相談センターを設置(宇佐市)、日本語教育を推進(佐伯市・豊後高田市・豊後大野市)、オリパラ交流事業を実施(佐伯市・宇佐市)、災害時に多言語コールセンターを設置(宇佐市)、技能実習生監理団体・外国人雇用者連絡組織の設立を推進(国東市・豊後大野市)

→詳細は県の雇用労働政策課又は各市町村の商工担当課にお問い合わせ下さい。

おおいた国際交流プラザ・大分県外国人総合相談センターの 令和3年度上半期事業のお知らせ

① 「やさしい日本語」研修会

- 5月中旬 ○大分市内会場 ○2時間 ○講師 立命館アジア太平洋大学 言語教育センターから
- 県内の行政機関・関係団体の職員を対象に在住外国人との交流や相談等の支援につながる、やさしい日本語を普及するための研修を実施します。
- 大分県国際政策課から各機関・団体にご案内します。

② 外国人防災研修会

- 6月上旬 ○大分市内会場 ○4時間 ○講師 県担当課・国際交流協会
- 県内の行政機関・関係団体の担当者・関係者を対象に、2回に分けて災害弱者とされる外国人への情報提供、被災時の避難所対応等の研修を実施します。
- 大分県国際政策課から各機関・団体・関係者にご案内します。

③ 日本語教室 日本語ボランティア研修(西部地区)

- 7月下旬 ○日田市内会場 ○各編3回・1回2時間 ○講師 立命館アジア太平洋大学 言語教育センターから
- 県西部振興局管内市町村の在住者を対象とします。日本語ボランティアに関心のある希望者に対してビギナー編を、日本語ボランティアに取り組んでいる希望者にスキルアップ編を実施します。
- おおいた国際交流プラザのホームページに掲載すると共に関係市町村の広報媒体を活用してお知らせします。

相談事例

① センター相談

Q 外国人です。コロナの症状があります。どこに相談すればよいですか？

A 外国の方で、発熱や風邪などの症状があり、相談する医療機関に迷う場合は「受診相談センター外国語専用ダイヤル」に相談もできます。
電話：092-687-4893（24時間対応）

② センター相談

Q 外国で取得した運転免許証を日本の運転免許証に変更したい。英語で対応してくれますか？

A 大分県運転免許センターには英語対応職員がいます。変更方法については「大分県運転免許センター・運転免許課」にお問い合わせください。
電話：097-528-3000

③ 専門家相談

Q 現場で軽作業や職員をサポートする外国人を雇用したいと考えています。技能実習生や特定技能外国人の雇用は可能ですか？

A 相談者が考えている業務内容では技能実習生や特定技能外国人の採用は難しいと思います。ハローワークで求人を申込み、永住者など労働が可能な外国人を採用する方法があります。

④ 専門家相談

Q 外国人です。配偶者(日本人)との結婚生活がうまくいかず別居しています。離婚しても日本で生活できますか？

A 別居が続くと在留資格「日本人の配偶者等」が取り消される可能性があります。家庭裁判所で夫婦関係調整調停と婚姻費用の分担請求調停を申し立てる方法があります。調停については「法テラス」で相談ができます。
電話：0570-078363
IP電話からは 050-3383-5520

専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 おおいた国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおいた国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

小小留学生

——九州青少年中文讲演大赛优秀奖

大家好，我叫赵米迦，今年8岁。去年一月份中国学校放寒假的时候，我来到日本陪家人过春节。就在这特殊的一年里，因为新冠疫情爆发的原因，好多国际航班都欠航停飞了，所以我留在了日本。后来疫情最严重的时候，日本的学校也停学放假了，居家隔离的时候妈妈在家陪着我通过上网课来学习，去年6月我来到了别府市上人小学上二年级，在新的学校里虽然日语不好。但是老师和同学们都很照顾我，我也切身感受到了中国和日本学校的许多不同。

比如学习上在中国学习很紧张、压力大，同学们竞争很激烈。每次考试都排名次，大家都想考第一，考得好的时候就很开心，考得不好老师就会批评。每次最紧张的就是老师公布成绩的时候。但是在日本学习就很轻松，每天很早就放学了，作业也很少。写完作业就有自己的时间，学习自己喜欢的画画和弹钢琴。虽然也有考试，但没有中国的多。大家都不知道别的同学考了多少分，考得好不好。偶尔考不好的时候，老师会跟我说：“がんばれ！”给了我很多鼓励，我也更喜欢学习日语了。

虽然在中国小学我学到了很多知识，但我更喜欢在日本上小学，因为学习很轻松，很快乐，老师也很有趣。中国和日本有很多不一样，但最大不同就是妈妈在日本。妈妈在的地方就是我最喜欢的地方。我是小小留学生，我爱中国，也爱日本。



别府市上人小学校二年生 赵米迦
大分中文学园汉语教室中级班

汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场

您想了解如何来排解来在日生活中发生的各种困扰吗？您想咨询大分县人土风情文化和独特的美食吗？那就来大分国际交流广场吧！

这里有可以用母语的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00---13:00

场所：大分国际交流广场

IICHIKO综合文化中心 地下一层

费用：免费

TEL:097-533-4021

网上咨询 :oisc@emo.or.jp

自由参加





First Breath of Spring

~ Kawazu Cherry Blossoms in Youra Peninsula, Tsukumi City ~

February brings in the first signs of spring, and with that, the Kawazu cherry blossoms on the Youra District at Tsukumi City have already started to bloom.

Unlike the more common Somei Yoshino hybrid, which tends to flower from late March in Oita, the Kawazu cherry blossoms start blooming from early February. Though many varieties of cherry blossom have a reputation for ephemerality, bursting into bloom in unison and suddenly shedding all petals after a fortnight, the hardy Kawazu cherry blossoms flower for almost a month and can withstand considerable abuse from the elements. Covered in a vibrant hue of pink during flowering period, the Kawazu cherry blossom can be enjoyed throughout February.



Kawazu cherry blossoms were not always native to the Youra Peninsula, however – the flower's local narrative began after Typhoon Chaba hit the region in August 2004. While there had always been talks of planting cherry blossoms along local roads, the plan finally kicked off in 2005 as the community worked towards disaster recovery and regional revitalization. The first flowers saw considerable damage from wild deer, but with the hard work of residents and generous donations of saplings from other parties, Youra Peninsula now boasts more than 5,000 trees, making it one of the best Kawazu cherry blossom viewing spots in West Japan.

Although this year's event has been called off due to the COVID-19 pandemic, Tsukumi City has held the Bungo Channel Kawazu Cherry Blossom Festival annually since 2013. Nonetheless, the blossoms are still a pleasure to look at, especially on a fine day when the pink petals lay against the backdrop of a sunny sky and blue waters of the Bungo Channel.



Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。



大分県立美術館 開館5周年記念事業
びじゅチューン!×OPAM なりきり美術館

なりきると、びじゅつがどんどん楽しくなる!

開催期間/2月19日(金)～5月9日(日)
※休展日 3月29日(月)、4月19日(月)

会場/大分県立美術館 1階アトリウム、3階 展示室B・コレクション展示室

観覧料/一般300(250)円
大学・高校生200(150)円
※1階 アトリウムは無料
※中学生以下は無料
※()内は有料入場20名以上の団体料金

佐藤雅晴 尾行
存在の不在/不在の存在

夭逝の作家 佐藤雅晴の全貌本邦初公開生の儚さと輝きを尾行する回顧展を開催

開催期間/5月15日(土)～6月27日(日)
※休展日なし

会場/大分県立美術館 1階 展示室A

観覧料/一般800(600)円
大学・高校生500(300)円
※()内は前売りおよび有料
入場20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

コレクション展 I
大分、美の回廊

大分県立美術館の所蔵品から、大分ゆかりの作家たちを中心に優品を紹介

開催期間/5月18日(火)～7月12日(月)
※休展日 6月16日(水)

会場/大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料/一般300(250)円
大学・高校生200(150)円
※()内は有料入場20名以上の団体料金
※中学生以下は無料

鑑賞支援つきワンコインリレーコンサートvol.1
ドニゼッティ作曲 オペラ『リタ』

抱腹絶倒!?
ドタバタ歌劇、大分のディーバが歌う

日時/5月29日(土) 13:30開演

会場/iichiko音の泉ホール

料金/500円(介添者1名無料、2歳以上入場可)
チケット発売日/びび 3月25日(木)
一般 4月1日(木)

鑑賞支援/手話通訳、字幕、点字プログラム、特別鑑賞室、補助犬用トイレスペース、イヤーマフ、車いす席、ヒアリングループ、オンテナ ほか

古楽器アンサンブル 東京コンソーツ

18世紀に奏でられた楽器で作曲当時の響きが蘇る

日時/7月1日(木) 19:00開演

会場/iichiko音の泉ホール

料金/一般 2,000円 U25割 1,000円
※未就学児入場不可

チケット発売日/びび 4月8日(木)
一般 4月15日(木)

曲目/モーツァルト 五重奏曲 変ホ長調 KV452 より
ベートーヴェン 五重奏曲 変ホ長調 Op.16 ほか

かがみ まど とびら

子どもから大人まで一緒に楽しむ演劇

日時/7月29日(木)
①11:30開演 ②15:00開演
※1日2回公演

会場/iichikoグランシアタ(舞台上)

料金/一般(19歳以上) 2,000円
子ども(2歳以上) 1,000円

チケット発売日/びび 5月20日(木)
一般 5月27日(木)

びび 大分県芸術文化友の会 GITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP **メンバー募集!**

iichiko 総合文化センター

OPAM 大分県立美術館

JICAデスク 大分からこんにちは!

2021年も春を迎えました。日本で新型コロナウイルスの感染が拡大して1年余りが経つ中、この1年はJICAでも様々な事業やイベントの変更を余儀なくされましたが、そんな中でも予定通り実施された歴史ある事業があります。ズバリ、「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2020」です!中学生の部は1996年から始まり2020年度で25回目、高校生の部は1962年から始まり59回目を迎えました。

2020年度は全国から総数39,718点(中学生の部は16,956点、高校生の部は22,762点)のご応募をいただきました。ご応募下さった皆様、誠にありがとうございました。

そして、厳正なる審査の結果、大分県からは特別学校賞1校、国内機関長賞2名の受賞がありましたので、お知らせいたします。本当におめでとうございます!

<中学生の部>

■特別学校賞: 学校法人平松学園 向陽中学校

■独立行政法人国際協力機構 九州センター 所長賞: 別府市立山の手中学校3年 堀 藍子さん
タイトル「行動する勇気をもって」

<高校生の部>

■独立行政法人国際協力機構 九州センター 所長賞: 大分県立大分豊府高等学校2年 小幡 一花さん
タイトル「つくる責任 つかう責任」

受賞者(校)にはJICAデスク大分が代表して、賞状と副賞(フェアトレード商品)、ならびにJICA九州からのSDGs記念グッズを直接贈らせていただきました。

特別学校賞を受賞された向陽中学校では、2006年の開校以来、1年生は夏休みの課題として、本コンテストのエッセイに取り組んでおられます。2020年度で15回目の参加ということで、2019年度に続き2回目の特別学校賞受賞となりました!

本コンテストへの参加は、次世代を担う中学・高校生の皆さんにとって、世界に視野を広げ、開発途上国の現状や自分自身ができることについて考えを深めるきっかけになります。学校関係者や中高生の皆様、ぜひ本コンテストをご活用されてみませんか?



特別学校賞: 向陽中学校 国内機関長賞: 堀藍子さん 国内機関長賞: 小幡一花さん

JICA **JICAデスク 大分**

iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内
担当: JICA九州・大分県国際協力推進員 井本
TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

プ ラ ザ だ よ り



リーフレットが新しくなりました♪♪♪

おおいた国際交流プラザ・大分県外国人総合相談センターに関する様々な情報を掲載しています。ホームページと同じイメージ写真を使用し、リーフレットとリンクするよう心がけました。多様化する社会を視野に入れ、色彩にもこだわり、誰もが幸せな暮らしを実現するような明るく楽しい雰囲気に仕上げました。

おおいた国際交流プラザは、大分県にお住まいの皆さんが外国とつながるイベントに参加したり、相談センターに在住外国人に関わる様々な悩みを相談したりする事で「ここに来たら何かが変わる」プラザを目指しています。プラザに来て帰る頃には、少しでも新しい発見や心の安らぎを感じていただけたらと願っています。

「世界を知って、あなたが変わる」をテーマとし、大分県の皆さんが多文化と出会い、地域にお住まいの外国人と共に安心した生活ができるよう様々な事業に取り組んでいますので、リーフレットを手にとって、ぜひご覧ください。

行政機関、施設、各県の国際交流協会にも配布しています。

お求めの方は、プラザまでご連絡ください。※HPでもご覧になれます。



新しい国際交流員 (CIR) を紹介します！

ヨロブン、アンニョンハセヨ！（皆さん、はじめまして！）韓国最大の港町、釜山（プサン）から参りました「ノ・ジヨン」と申します。大学で日本語を専攻し日本各地を旅してきましたが、大分県は初めてです！そのため、大分県の全ての市町村に行ってみるという目標を立てました。また、友達もたくさん作りたいと思っています！皆さん、私と友達になってくれませんか？

私は月に一回、プラザで韓国語の「Free Talk Class」を行っています。韓国に興味のある方も、そうでない方も大歓迎です！色々な韓国語の表現や文化などについて一緒に話し合ってみませんか？皆さんのご参加をお待ちしております！

街で私を見かけた時は、気軽に「ノジさん」と声をかけてください。どうぞよろしくお願いします！



国際理解講座①～アフガニスタン編～



1月30日（土）、待望の国際理解講座①～アフガニスタン編～開催。コロナ禍で無事開催できるか不安の中で準備を進めてきましたが、最終的に予想を上回る沢山の方に参加していただきました。講師はJICA長期研修員として立命館アジア太平洋大学研究科に在籍しているファルジーン レイロマさん、ラム ラヒムさん。お二人とも「日本とアフガニスタン両国の国際交流の懸け橋になれば！」と快く引き受けていただきました。当日は晴天に恵まれ絶好の国際理解講座日和。感染拡大防止対策を徹底し開催された本講座では、歴史やロケーション、言語、宗教、民族性、文化、祭り、食、音楽など多彩なテーマに沿って、資料として配布した色鮮やかな写真や動画も織り交ぜながら話していきます。参加者にとっては新たな発見も多かったようで、講師と通訳（英語）の息の合ったやりとりに引き込まれていました。海外旅行が難しいご時世ですが、一瞬異国の風を身近に感じる貴重な時間を過ごすことができました。多くの参加者から「楽しかった。非常に興味深かった」と感想をいただき、講師のお二人も手応えを感じたようでした。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！



おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

Free Talk Classは大分県所属の国際交流員（CIR）が講師となり、文化や生活習慣の違いをそれぞれの言語（英語・韓国語）で楽しみながら学ぶ講座です。

日時 金曜日 13:30～15:00

定員 各10名

場所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ
参加費 無料 ※詳細はHPをご覧ください。

●チャレンジ☆韓国語

韓国語を使いたいけれど機会がない…と感じている方。覚えた単語や文章を韓国語ネイティブとの会話の中で使ってみませんか。

皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 第3土曜日 10:30～12:00 ※変更の可能性あり

定員 10名

場所 iichiko総合文化センター 地下1階 おおいた国際交流プラザ
参加料 無料 ※詳細はHPをご覧ください。

●インドネシア語トライアル講座

「インドネシア語を通して、インドネシアに興味を持ってほしい」という思いから実現した本講座は、約30年インドネシアで生活した経験のある講師によって開催されます。インドネシアの魅力に触れる絶好のチャンスです。是非ご参加ください。

※詳細はHPをご覧ください。

●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語・ネパール語・ブータン語の通訳・翻訳ボランティアの方が登録しています。

語学力を活かして、在住外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語の分からない方(主に外国籍住民)に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者はおおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードし記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。

●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本での生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場所 アイネス(大分市)

日時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場所 コンパルホール(大分市)

日時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

▶さくら日本語教室

場所 大分大学国際交流会館(大分市)

日時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 090-7163-4969 川野

▶ひまわり

①場所 明治明野公民館(大分市)

日時 毎週水 14:00～15:30

②場所 鶴崎公民館(大分市)

日時 毎週土 10:00～11:30

③場所 植田公民館(大分市)

日時 毎週水 10:00～11:30

連絡先 097-527-2614 深田

▶日本語楽々トーク!

場所 別府市役所

日時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-6133 大塚

▶BIP Japanese Conversation Class

場所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日時 毎週火 10:10～11:00 (初級)

11:10～12:00 (中級)

毎週水 11:10～12:00 (初級)

12:10～13:00 (中級上:職場で使う日本語)

毎週木 12:00～12:50 (入門)

連絡先 0977-23-1119 神(こう)

